

Recherche 仕様書「箱ポケット」

※この仕様書は基本的な縫い方です。
デザインや生地によって手順や方法が変わる場合があります。

接着芯



ポケットを作る場所(身頃等)に接着芯を貼ります。
※ポケット位置および周囲1センチに貼ります。

※ポケット位置にチャコペン等で印を付けておきます。

裁断



手の平側はパターン通りに裁断します。

手の甲側はパターン記載のカット線で裁断します。



ポケット位置にチャコペン等で印を付けておきます。



箱布を中表に折り、端を直線ミシンで縫います。

縫い代の「わ」の部分に切り込みを入れます。



箱布を表に反し、アイロンで整えます。

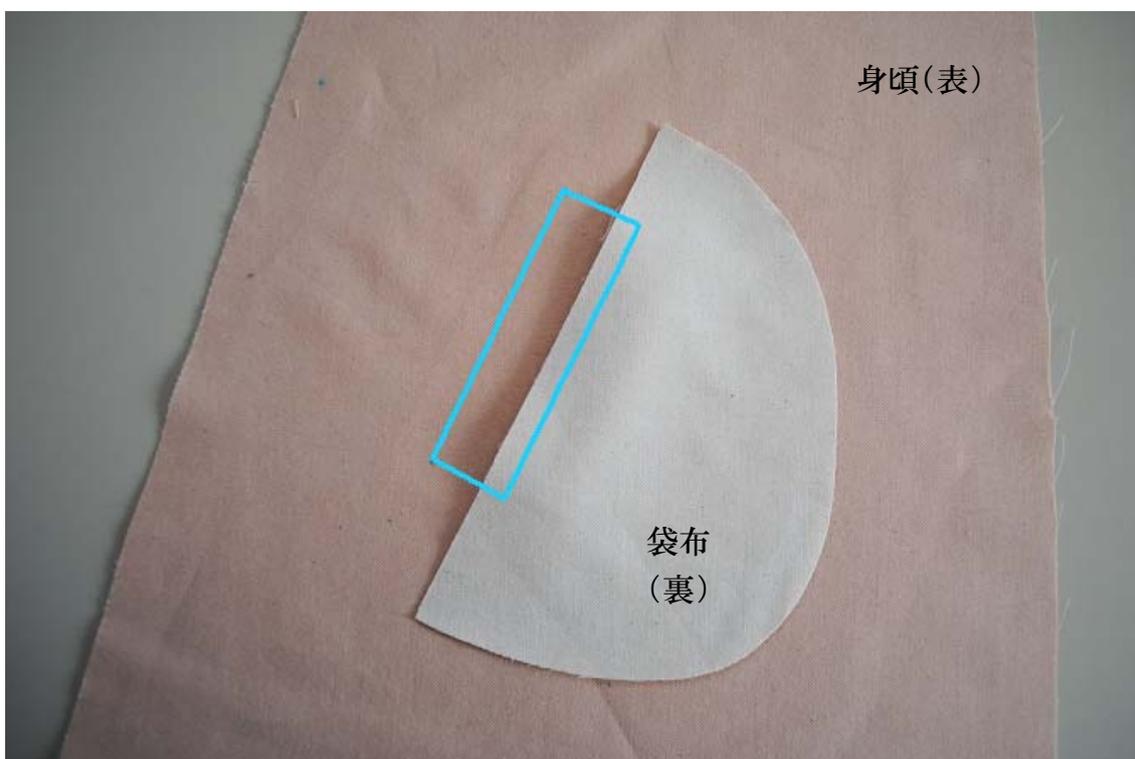
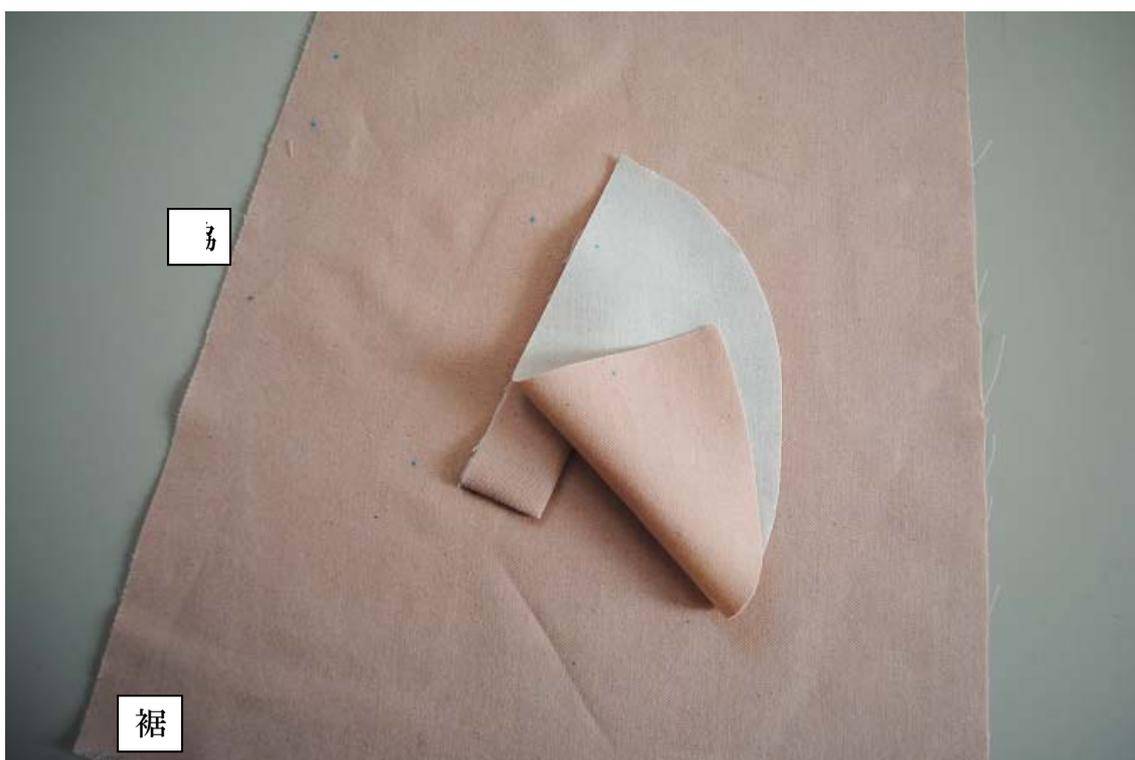
ポケット位置にチャコペン等で印を付けておきます。



身頃の表面に箱布を置き、その上に「手の甲側の袋布」を、縫い代を揃えて中表に重ねます。

※身頃・箱布・袋布のポケット位置の印を合わせて重ねます。

※次ページ拡大画像



※ 上画像の  がポケット位置(出来上がり時、箱布が見える位置)です。



箱布と重なっている部分を直線ミシンで縫い合わせます。
※箱布の中より一針分手前で縫い止めます。(拡大画像参照)



※上画像の黄丸がポケット位置の角です。

次の5~6ページの切り込みは、間違えた場合の修復が難しい場合がありますので、作業前に目を通し、切り込み位置を確認して下さい。



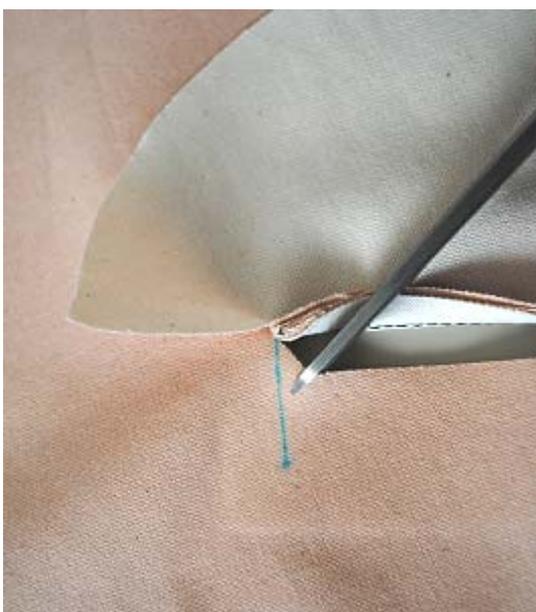
ポケット口の切り込みを入れます。

※ポケット位置の7ミリ程手前まで切り込みます。

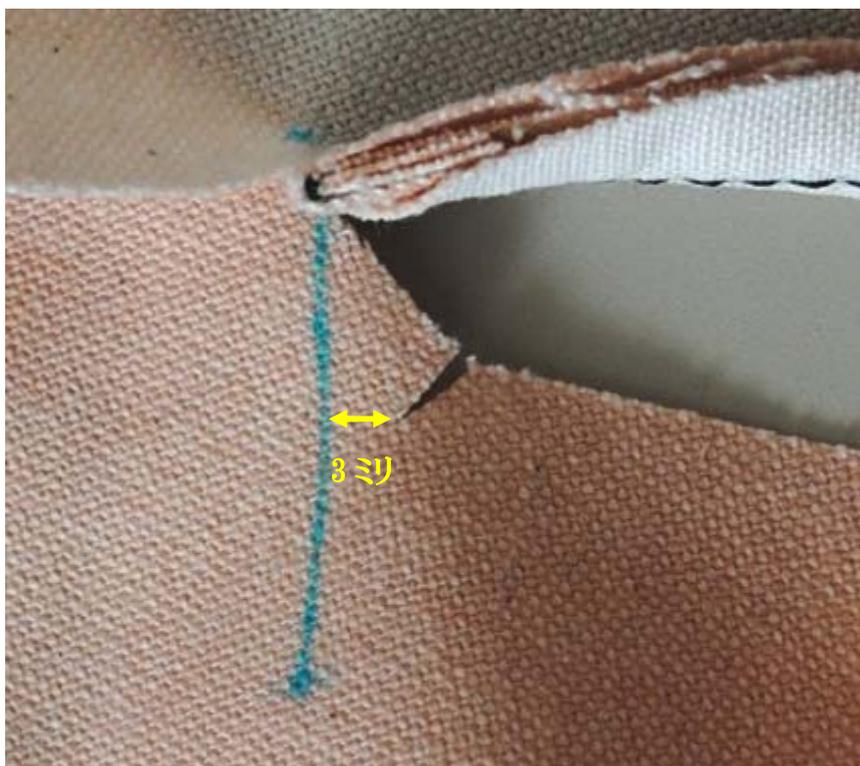


箱布の縫い目の際まで切り込みを入れます。





「Y」の字になるように切り込みを入れますが、先程より浅く切り込みます。
※チャコペンはポケット位置線です。



※ポケット位置線から3ミリ手前まで切り込みを入れます。

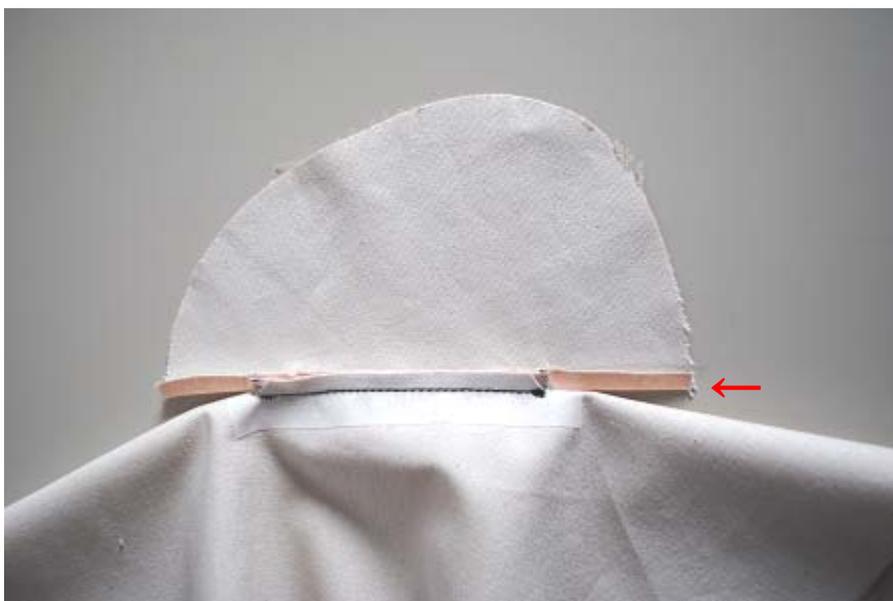


切り込みから袋布を裏側へ入れます。



※裏側

袋布を身頃から避け、箱布の縫い代巾に合わせてアイロンで折ります。

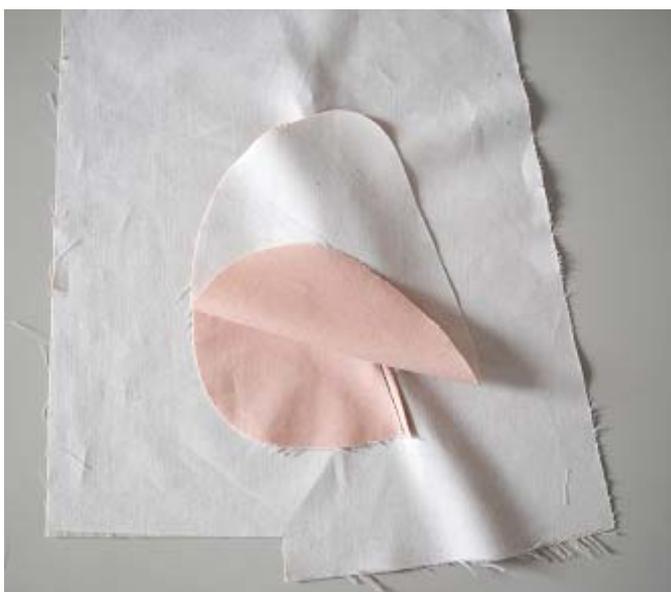


アイロンで折り返した部分にステッチをかけます。(箱布縫い代分だけでも可)

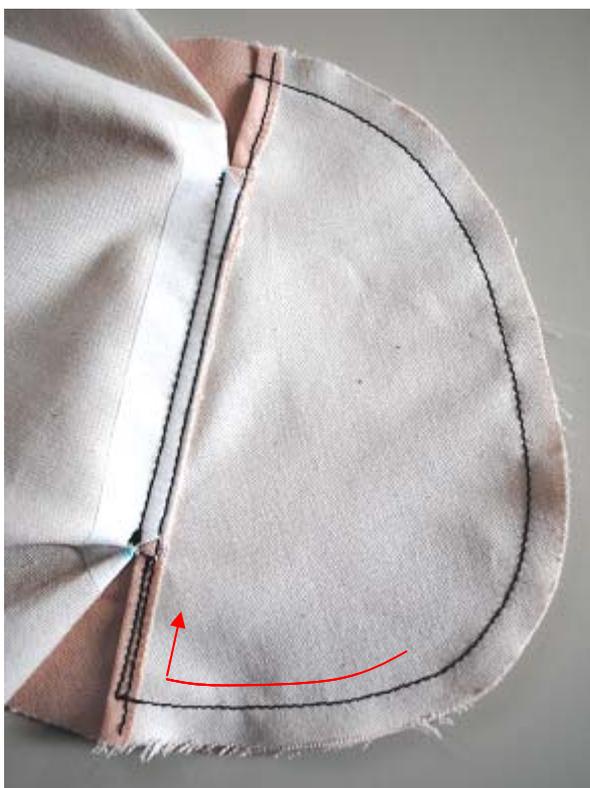


浅い方の切り込み部分をアイロンで折ります。





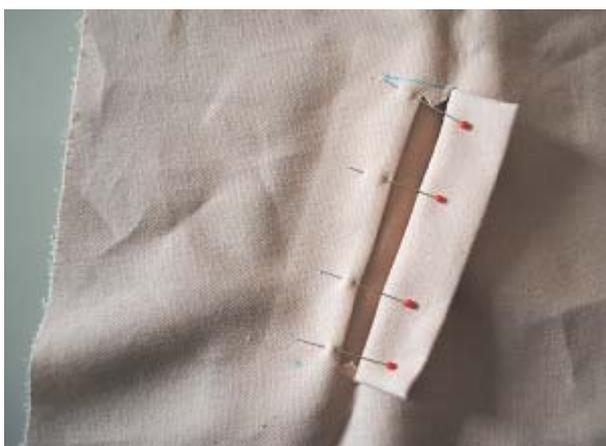
手の平側袋布を中表に重ねます。



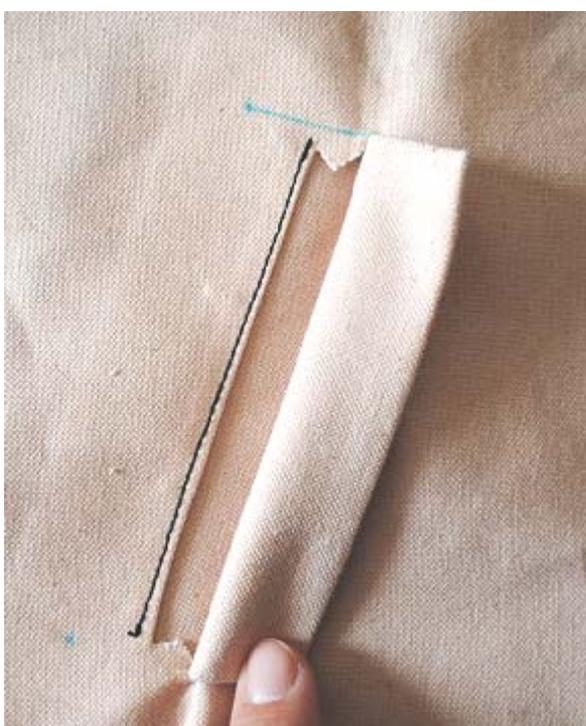
袋布の周りを縫い合わせます。
下方は方向を変え、箱布位置まで上がります。(画像赤矢印)



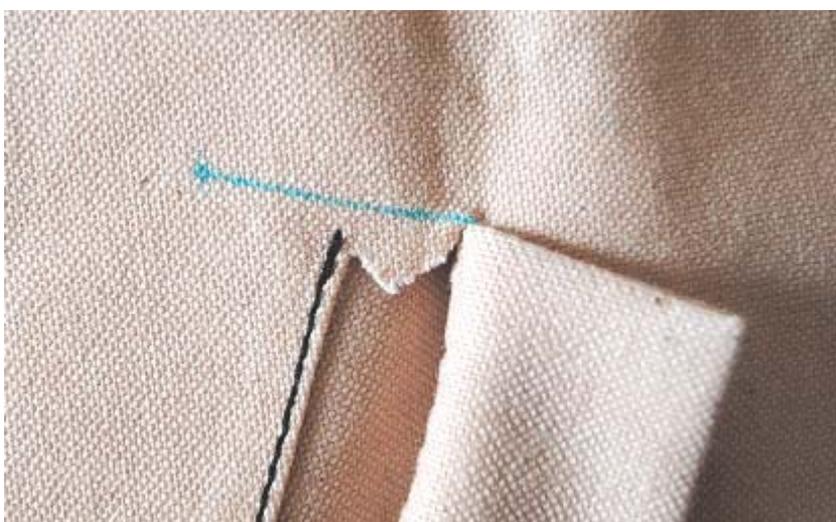
袋布の外周にロックをかけます。



身頃や袋布を平らに均し、ずれないように箱布を跳ね上げ、手の平側袋布と身頃をまち針で留めます。(左画像)



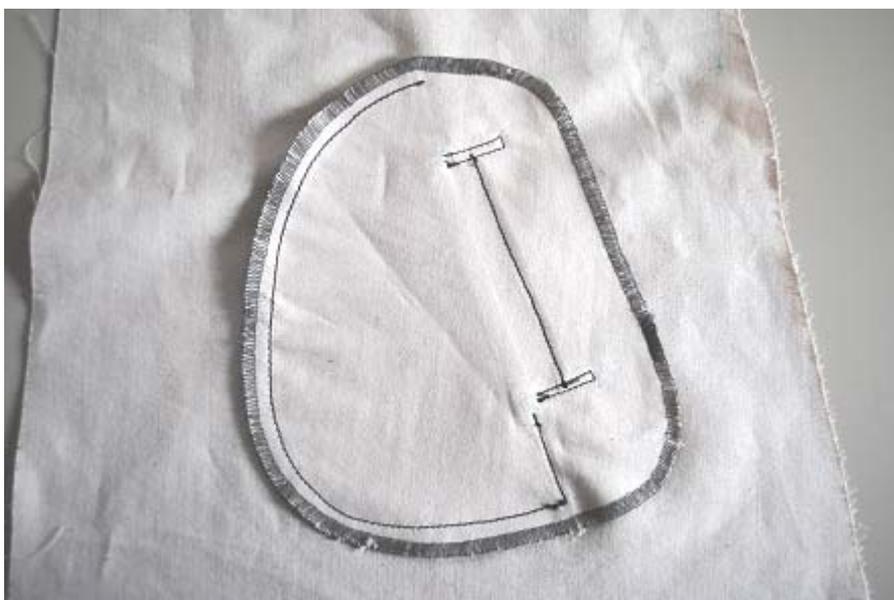
コバステッチをかけます。



※拡大



箱布の端にステッチをかけます。



※裏側

完成